

# ウィンター・サイエンスキャンプ 2022 における感染症対策

ウィンター・サイエンスキャンプ事務局

ウィンター・サイエンスキャンプ 2022（2022 年 12 月 25 日～12 月 28 日）の開催に関し、守っていただきたい感染症対策は以下のとおりです。

参加生徒の皆さま、KEK スタッフの皆が細かな注意を払って行動することにより、安全・安心な開催を実現したいと思います。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況やそれに対する日本政府・KEK の指針などによって本対策を変更することもありますし、急激な状況変化によっては、中止の可能性のあることをご了承ください。

## 1. 基本的な対策

KEK への入構に際しては、KEK のガイドラインに従ってまいります。詳細は、<https://www.kek.jp/ja/covid19/users/> に記載されています。

主なものは下記のとおりです。

- ・マスクの着用。
- ・建屋等への立ち入り時に手洗いやアルコール消毒。
- ・発熱時の入構禁止。
- ・政府の指定する期間（現在は 7 日間）の間にコロナの症状や陽性者との濃厚接触がある場合は入構できない。
- ・KEK 滞在後 7 日以内にコロナウイルスに感染が判明した場合の機構への連絡。
- ・誓約書の提出。

## 2. KEK 来訪前および入構時のお願い

- ・コロナ感染症の疑いが出た場合や感染者の接触者になった場合には、その前 1 週間分の行動記録の提出が必要となる場合があります。
- ・入構する場合には、誓約書の提出が必要となります。インフォメーションセンター（守衛所）へ必ず立ち寄り、検温し、事前にお送りした「入構に関する誓約書」を提出してください。
- ・誓約書記載の「入構前における確認事項」に該当事項がないことをご確認ください。
- ・発熱がある場合には基本的に入構できないことになっていきますので、ウィンター・サイエンスキャンプに参加できないこともあることをご了承ください。
- ・KEK への入構時にはマスクを着用してください。

### 3. 滞在期間中の対策

#### 3.1 食事について

食事は、KEK 内の食堂、会議室などの指定された場所でお取りいただきます。座席間に十分な距離をとる、換気をする、座席の間に仕切り板を設置して座席が隔離されるなどの対策はとる予定ですが、皆さまも各自で注意をお願いします。

- ・食事中は黙食とし、会話は控える
- ・会話が必要な時にはマスクを着用する
- ・対面での着席を避ける、など

#### 3.2 宿舎での過ごし方

開催期間中は KEK 内にある共同利用研究者宿泊用のドミトリ（以下、宿舎）に滞在してもらいます。

- ・宿舎滞在中は、割り当てられた自室に一人で滞在してください。
- ・宿舎内では、自室以外は飲食禁止とさせていただきます。
- ・自室に他の参加者などを入れないようお願いいたします。
- ・談話室において他の参加者と集まることを禁止します。
- ・宿舎に滞在している他の研究者等の方の迷惑にならないように注意してください。

もし、これらに反する行為が見られた場合には、キャンプ自体の即時中止もあり得ますので、遵守のほどよろしく願いいたします。

#### 3.3 コース別実習

コース別実習では、24 名の参加者を 6 名ずつの班に分け実施します。指導する教員・アドバイザーもおり、人と近づく機会が増えてしまう可能性があるため、感染症対策に十分に留意してください。

また、慣れない環境で実習に集中していると、どうしても疲れやすくなります。十分な休憩を取るよう心掛けてください。

- ・マスクの常時着用
- ・共用の物品に触れる場合などは、都度アルコール消毒などをお願いします。
- ・実習中の飲食は禁止します。  
(水分補給などの場合には、会議室外の広い場所に移動してからにしてください)。

#### 3.4 施設見学

- ・2 班に分かれていただき、マイクロバス等により各実験施設を見学します。
- ・バスに乗車する時には、その都度アルコール消毒をお願いします。
- ・見学の時には、行動しやすい服装・靴をお願いします。

### 4. 発熱時、感染時の対応

- ・キャンプ期間中に、発熱が見られた場合やコロナウイルスへの感染が疑われる症状が出た場合には、症状が軽い場合でも宿舎で待機してもらうことになります。
- ・発熱や体調不良時には速やかに事務局までご連絡ください。また、行動履歴の報告を求められることもあります。
- ・キャンプ参加者（スタッフを含む）にコロナウイルスの感染者が出た場合の対応は、KEKのガイドラインに従うことになります。
- ・移動が制限され、滞在を延長してもらうことなどもあり得ます。
- ・いずれの場合にも、事務局の指示にしたがってください。

以上